

家庭

○話す時間を生み出す

- ・家族と一緒に食事をとる

- ・買い物に行く

- ・お風呂に入る



○あいさつをする

親しき中にも礼儀あり



○話を聞く習慣をつくる

- ・まずは聞く。受け止める受け入れる

- ・向き合って話す

- ・「なぜ?」「どうして?」をちゃんと聞く



○学校・地域の行事に参加する

- ・共通の話題を作る



令和5年度 河合小学校学校運営協議会 熟議報告

河合小で育てたい児童・期待する児童の姿について

今年度の柱

「コミュニケーション力」

～自分の考えをもち、人にしっかり考えを伝えられる児童の育成～

そういう児童になるためには?

そういう児童にするためには?

それぞれの場所・立場で
「意識して」「意図的に」
子どもたちと“話す場”を作っていきませんか

地 域



○あいさつをする

(登校中、下校中)

- ・何かをしながらその時間に外に出て
(買い物、犬の散歩、ウォーキング、草取り、水やりなど)



- ・学校に来て、昇降口であいさつ運動

○見守り、声をかける

→ 顔見知りになる

○地域の行事を積極的に行う

○学習ボランティアに参加



学 校



○話し方の指導(主語述語を正確に使って) ○伝え方の指導(言いたいことが相手に伝わる話し方を)



○あいさつを習慣化・徹底する(④相手の目を見て・①いつでも・③さきに・②伝わる声で)



○あいさつ運動でよりよいあいさつを

- ・児童会によるあいさつ運動
- ・各クラスによるあいさつ運動
- ・教員による手本



○学習時に話す機会の確保

- ・小グループでの学習
- ・話し合う学習過程を意図的に計画

○読書活動を活発に(語彙力の向上へ)

○体験的な活動の企画(家や地域で話したくなる体験を)

○外遊びの充実 仲間との関わり合い → 自然と話す機会を生み出す



